

重点項目(3か年計画)

- 1 利用者サービスの向上
- 2 経営基盤の安定化
- 3 採用・育成と働きやすい職場づくり
- 4 地域とのつながり
- 5 施設整備および環境整備

1 利用者サービスの向上

- ・本人・家族の意見を踏まえた行事・企画の実施
- ・事前準備と家族を交えたサービス担当者会議を実施する
- ・新型コロナウイルス感染症対策を継続し、利用者の安全を最優先する
- ・オンライン・ICT機器を活用した多様な面会方法とフロア内の面会に向けての準備
- ・医療対象者受け入れに向けた各種専門職種間会議を開催する(意見交換会)
- ・BCP計画にに基づきBCM及びPDCAを機能させ計画を随時見直していく
- ・利用者、ご家族へサービス計画書の説明と同意を丁寧に行う
- ・研修を通じて虐待防止、事故防止の体制及び仕組み作りに全職員で取り組む

2 経営基盤の安定化

- ・各種事業目標稼働率を達成する
特養:95% 短期:100% 通所:70% 認知症対応型通所:83%
- ・毎月の経営会議(第4月曜)での動向確認と対策の検討 超過勤務・水光熱費の動向を確認する
- ・施設内において各部署会議にて倫理綱領を定期的に読み上げ確認、周知する
- ・管理者、係長、主任職員においてはリスクマネージャー研修を計画的に受講する

3 採用・育成と働きやすい職場づくり

- ・適正配置化の推進
(正職員と非常勤の業務を明確にし、適正配置を確定する)
- ・職能要件に基づくチャレンジプランの作成し必要時、職能要件表をチェックとして活用する
- ・介護保険制度の理解、気づきが繋がるアセスメント能力の向上に取り組む
- ・ICT、福祉機器の活用並びに、目的や根拠を明確にする
- ・職員カフェを定期的に行うことで職員間のコミュニケーションの場とする
- ・スマイルカードの推奨とアンガーマネジメント研修の開催
- ・優良紹介会社を選定する

4 地域とのつながり

- ・感染状況及び対策を取り、地域との連携行事の工夫再興する
(春:桜見 夏:納涼祭 秋:防災 冬:餅つき)
- ・食事サービス連動して見守りや服薬確認など更に拡充する
(朝食・昼食・夕食ごとのサービス内容考案する)
- ・家族支援の視点から地域社会資源を探る
- ・地域・行政・医療・介護保険事業所とのさらなる連携を強化する

5 施設整備と環境整備

- ・今後の施設整備計画を指定管理者の府中市と引き続き協議進める
- ・感染症並びに災害時の備品の整備と訓練を通じた環境づくりを行う
- ・地域、運営協議会等の意見や協力を受けながら、緑地化計画を進める
- ・ご家族との憩いスペースの設置を検討する